

授業のポイント

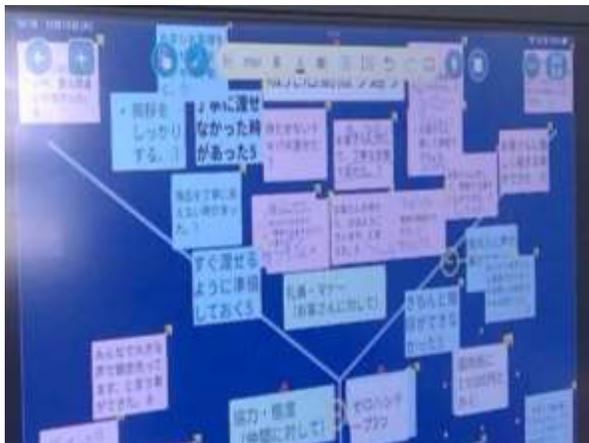


①探究の過程（プロセス）を意識した学習になっている

情報の収集 (5)	<ul style="list-style-type: none">・ 銀杏の収穫・加工を行う。・ 異年齢班での活動を実行する。・ 販売の計画・準備をする。
整理・分析	<ul style="list-style-type: none">・ 時間を守って、活動しよう。・ 全校で協力して、活動しよう。・ 販売の時に必要なことはどんなことかな。
	<ul style="list-style-type: none">・ 1回目の販売を振り返る。成果と課題を出し、課題に対する解決策を話し合う。

学習過程を4つの過程に分類し、単元指導計画に位置付け、探究の過程（プロセス）を繰り返しながら単元を進めている。

②思考ツール（Y字チャート）の活用



思考ツール（Y字チャート）を使って、子供たちが考えを比較・関連付け・焦点化するなどして考え、解決策を見いだしている。

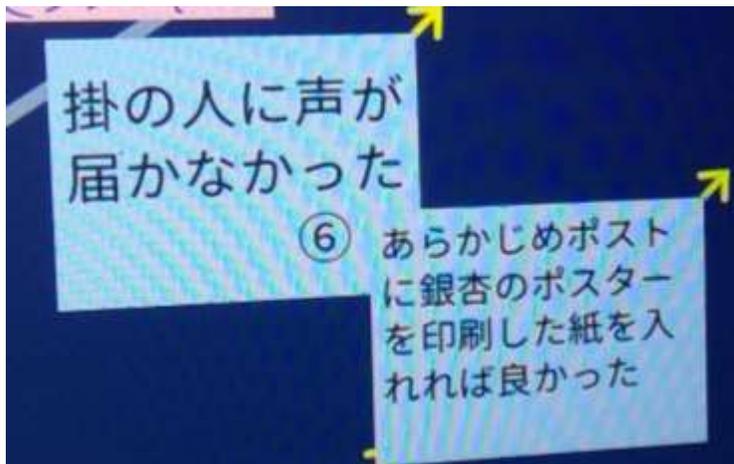


地域や学校の特徴に応じた課題（三つの課題の内の一つ）



よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくことなど三つの要件を満たした探究課題を設定している。

ICTの効果的な活用（ロイロノート）



ロイロノートの共有ノートを使って意見の集約をしたり、振り返りを提出箱に提出したりするなど、ICTを効果的に活用している。